

### 【解説文】

農業者の事業規模拡大や所得向上を目的に、販路開拓に関する相談から専門家による伴走支援、取引先とのマッチングまでを一体的に支援する拠点として、新たに「岐阜県農産物販路開拓支援センター」を設置します。

センターでの支援内容は主に3つで、1つ目が「相談窓口の設置」です。農業者の販路開拓に関するワンストップ相談窓口として、関係機関と連携しながら、相談内容に応じた支援を行います。

2つ目が、「専門アドバイザー派遣」です。マーケティングやソーシャルメディア、ブランディングなどの専門家を「岐阜県農産物販路開拓支援アドバイザー」として派遣し、ECサイトやSNS等を活用した情報発信、消費者等への直接販売、商品開発等を伴走支援します。また、販路開拓や商品づくりに関する研修会を開催し、販売力向上に必要な知識やノウハウの習得を支援します。

3つ目が、「取引先とのマッチング支援」です。本県に最も近い大都市圏である名古屋圏の飲食店を対象とした県産農産物のニーズ調査及び調査結果の農業者への情報提供、商談会の開催等によるマッチング支援を行います。

センターの設置により、農業者に寄り添った「販売戦略の構築」、「商品力向上」、「販路開拓」を一体的に支援できるようになります。

農業者が自らの強みや創意工夫を生かして、新たな市場を開拓できる環境を整え、県産農産物の販売力強化と農業者の所得向上を図り、多様な担い手が活躍できる「楽しい農業・儲かる農業」の実現につなげていきます。